

西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟決起大会の開催結果について

1. 概要

西武新宿線連続立体交差事業の中井駅～野方駅間の着実な推進と、野方駅～井荻駅間の早期実現を目指し、西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟（以下「期成同盟」）の決起大会を5月28日（午前10時30分から11時30分）、野方区民ホールで開催した。

期成同盟決起大会には、区民、区議会、区など計20団体から約250名が参加した。また、関係国会議員、都議会議員、東京都、西武鉄道、杉並区、杉並区の地元のまちづくり協議会などが来賓として出席した（別添1参照）。

2. 主な内容

- ・主催者及び来賓の紹介と挨拶
- ・経過報告及び大会趣旨説明
- ・大会宣言及び決議文を全会一致で採択（別添2及び3参照）

3. 今後の要請活動

期成同盟会長、区議会議長、区長が6月下旬から7月上旬にかけて、国、東京都、西武鉄道に対する要請活動を行う予定である。

○来賓者一覧

- ・中野区関係国会議員
- ・中野区関係前国会議員
- ・中野区選出都議会議員
- ・中野区選出前都議会議員
- ・東京都都市整備局
- ・東京都建設局
- ・西武鉄道株式会社
- ・杉並区
- ・下井草駅周辺地区まちづくり協議会
- ・井荻駅周辺地区まちづくり協議会
- ・上井草駅周辺地区まちづくり協議会

○期成同盟参加団体一覧

- ・中野区町会連合会
- ・中野区商店街連合会
- ・中野区立小学校PTA連合会
- ・中野区立中学校PTA連合会
- ・中野区議会
- ・中野区
- ・西武新宿線新井薬師前駅を利用する会
- ・西武新宿線野方駅利用者の会
- ・西武新宿線鷺宮・都立家政駅利用者の会
- ・鷺宮地域の住環境を考える会
- ・(社) 東京都トラック協会中野支部
- ・中野貨物運送協同組合
- ・東京旅客個人タクシー協会
- ・東京都個人タクシー協同組合野方支部
- ・(社) 東京乗用旅客自動車協会新都心支部
- ・関東バス株式会社丸山営業所
- ・宮園自動車株式会社
- ・東京都個人タクシー交通共済協同組合
- ・新中野個人タクシー協同組合
- ・(社) 東京乗用旅客自動車協会城西支部

○期成同盟理事

- ・中野区町会連合会
大野 道高
笹川 五郎
佐藤 泰義
木村 輝之
森 治平
神崎 昭男
- ・中野区商店街連合会
高橋 宏治
明石 浩一
- ・中野区小学校PTA連合会
瀬川 良太
杉浦 聡
- ・中野区中学校PTA連合会
宮 一茂
白石 忠一
- ・中野区議会
南 かつひこ
高橋 かずちか
- ・中野区
長田 久雄

大会宣言

西武新宿線沿線の新井薬師前、沼袋、野方、都立家政、鷺ノ宮の各駅周辺は、都心に近い利便性の高い地域として、今後の発展が期待されている。

しかしながら、この地域の多くの踏切がいわゆる「開かずの踏切」のため、交通渋滞の発生や踏切事故の危険性、地域の分断など切実な問題を抱えており、まちの健全な活動や発展を妨げている。

そこで、「開かずの踏切」の早期解消を、中野区をあげて解決すべき大きな課題として確認するとともに、関係機関に対して必要な措置を講ずるよう要請するなど、中野区民が一体となって、力を結集し、連続立体交差事業による「開かずの踏切」の解消促進と、沿線のまちづくりに取り組んでいくことである。

中野区民の悲願である連続立体交差事業の実現については、長年にわたる地元住民の様々な活動やまちづくりに寄せる思いが通じ、昨年八月に中井駅～野方駅間が都市計画決定した。

こうして連続立体交差事業の具体化に向け大きく前進したことにより、多くの中野区民が期待に胸を膨らませ、沿線のまちづくりの夢が徐々に広がりはじめた。

今後とも中野区民は、「開かずの踏切」の一日も早く解消し、よきまちづくりのため、更なる活動を推進する決意である。

今年度に事業認可が予定されている中井駅～野方駅間については、連続立体交差事業を着実に推進するよう要請する。

また、事業候補区間として位置づけられている野方駅～井荻駅間についても、先行区間と同様、連続立体交差事業の早期実現を図るよう要請する。

これらの連続立体交差事業に必要な財源を、将来に回し、安定的に確保するよう要請する。

平成二十四年五月二十八日

西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟決起大会

大会決議

一、西武新宿線（中井～野方駅間）の連続立体交差事業の着実な推進を図ること。

一、西武新宿線（野方～井荻駅間）の連続立体交差事業の早期実現を図ること。

一、西武新宿線連続立体交差事業に関し、将来に亘り、安定した財源を確保し、事業に必要な国費を確保すること。

以上、関係機関に要請することを決議する。

平成二十四年五月二十八日

西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟決起大会